

医学系研究倫理審査委員会 倫理審査議事概要

■日時・場所

平成30年6月25日(月) 15:00~17:10

病態医科学研究棟2階 大会議室

■出席者

委員 : 佐久間 肇、鈴木 秀謙、奥田 真弘、渡邊 昌俊、山口 素子、北川 覚也、石川 英二
片岡 三佳、堀口 美穂、板垣 謙太郎、村瀬 勝彦、吉田 すみ江、河原 洋紀、西山 幸生

■審議件数

新規申請:2件 再審査:0件 変更申請:0件 有害事象報告:0件
迅速審査報告(新規):0件 迅速審査報告(変更):97件 監査報告:0件

<新規申請>

【 議 題 】2018-06-002

急性期病院に入院した後期高齢者に対するアクティビティケアの有効性

研究責任者: 医学系研究科 実践看護学領域 大学院担当教授 磯和 勅子
臨床研究実施の妥当性に関して審議された。
審議結果: 条件付承認(申請書類の訂正等)

【 議 題 】2018-05-009

小児科病棟へ入院している児の医療行為に対する姿勢の変化

研究責任者: 附属病院 小児科 技術職員 吉崎 さやか
臨床研究実施の妥当性に関して審議された。
審議結果: 条件付承認(申請書類の訂正等)

<迅速審査報告(軽微な変更)>

【 議 題 】1075

潰瘍性大腸炎における発がんリスクの早期評価法の開発

研究責任者: 医学系研究科 基礎医学系講座 大学院担当教授 村田真理子
臨床研究実施の妥当性に関して報告された。
審議結果: 承認

【 議 題 】1083

J-HIS「第八因子、第IX因子製剤のインヒビター発生に関する研究」

J-HIS 2「新規血友病患者のデータベース構築によるコホート研究」

研究責任者: 附属病院 輸血・細胞治療部 大学院担当助教 松本 剛史
臨床研究実施の妥当性に関して報告された。
審議結果: 承認

【 議 題 】1089

1型糖尿病についてのHLA遺伝子の解析

研究責任者: 附属病院 糖尿病・内分泌内科 大学院担当准教授 矢野 裕
臨床研究実施の妥当性に関して報告された。
審議結果: 承認

【 議 題 】1243

小児白血病研究会(JACLS)参加施設における小児血液腫瘍性疾患を対象にした前方視的疫学研究

研究責任者: 医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当講師 岩本彰太郎
臨床研究実施の妥当性に関して報告された。
審議結果: 承認

【 議 題 】1251

「第Ⅶ、第Ⅸ因子製剤のインヒビター発生要因に関する研究」
－第Ⅶ因子、第Ⅸ因子、サイトカイン遺伝子異常に関する研究－

研究責任者：附属病院 輸血・細胞治療部 大学院担当助教 松本 剛史

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1291

日本産科婦人科学会周産期委員会 周産期登録事業への参加

研究責任者：附属病院 周産母子センター 大学院担当講師 神元有紀

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1303

日本小児炎症腸疾患レジストリシステムの構築及びそれに基づく実態調査と自然史の解明のための研究

研究責任者：附属病院 医療福祉支援センター 大学院担当准教授 内田 恵一

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1326

三重県における末梢動脈疾患に対する血管内治療の多施設共同前向きレジストリ研究

研究責任者：附属病院 循環器内科 大学院担当講師 栗田泰郎

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1361

癌移植ゼブラフィッシュを用いた薬物応答性評価と臨床オミックス解析

研究責任者：医学系研究科 システムズ薬理学講座 産学官連携講座教授 田中 利男

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1390

早期声門部癌の1回2.25Gyによる放射線治療の実態調査に関する研究

研究責任者：医学系研究科 大学院担当教授 野本由人

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1399

紀伊半島の筋萎縮性側索硬化症/パーキンソン認知症複合(牟婁病)における遺伝子解析研究

研究責任者：地域イノベーション学研究科 招へい教員 小久保 康昌

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1399

紀伊半島の筋萎縮性側索硬化症/パーキンソン認知症複合(牟婁病)における遺伝子解析研究

研究責任者：地域イノベーション学研究科 招へい教員 小久保康昌

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1435

骨軟部腫瘍患者の末梢血中遊離DNA, RNA, タンパク解析および骨軟部腫瘍由来のエクソソームに含まれるDNA, RNA, タンパク解析

研究責任者：附属病院 整形外科 大学院担当講師 浅沼邦洋

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1447

多職種連携教育における共通コンピテンシーを可視化した評価表の開発

研究責任者：医学系研究科 実践看護学領域 大学院担当准教授 吉田和枝

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1453

三重大学医学部血液・腫瘍内科バンキングプロジェクト

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当教授 片山 直之

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1453

三重大学医学部血液・腫瘍内科バンキングプロジェクト

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当教授 片山 直之

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1455

災害時要援護者の防災対策支援方法の検討

研究責任者：医学系研究科 実践看護学領域 大学院担当教授 磯和 勅子

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1469

急性リンパ性白血病の臨床経過に関連する遺伝的因子の同定を目的とした全ゲノム関連解析

研究責任者：附属病院 小児科 大学院担当講師 豊田秀実

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1472

トルバプタン治療効果に関与するゲノムワイド関連解析(GWAS)

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当准教授 岩佐 元雄

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1473

急性骨髄性白血病の臨床経過に関連する遺伝的因子の同定を目的とした生殖細胞系列DNAの収集と全ゲノム関連解析

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当講師 岩本 彰太郎

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1477

患者中心の医療とプロフェッショナリズムにおける早期医療体験実習の医学生への影響

研究責任者：附属病院 総合診療科 大学院担当助教 田口 智博

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1477

患者中心の医療とプロフェッショナリズムにおける早期医療体験実習の医学生への影響

研究責任者：附属病院 総合診療科 大学院担当助教 田口智博

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1483

精神看護学実習におけるカンファレンスを通じた学生の学びの特徴-カンファレンス記録内容の分析を通じて-

研究責任者：医学系研究科 広域看護学領域 助教 田村 裕子

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1483

精神看護学実習におけるカンファレンスを通じた学生の学びの特徴-カンファレンス記録内容の分析を通じて-

研究責任者：医学系研究科 広域看護学領域 助教 田村 裕子

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1484

循環器疾患における原因遺伝子の同定

研究責任者：附属病院 臨床研修・キャリア支援センター 大学院担当講師 岡本 隆二

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1486

膵臓・胆道癌における癌関連遺伝子の探索と解析-予後規定および創薬ターゲット遺伝子の同定を目指して-

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当教授 伊佐地 秀司

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1509

自己免疫性甲状腺疾患について診療記録に基づく病態、診断、治療方法、合併症及び、治療効果についての後ろ向き研究

研究責任者：附属病院 糖尿病・内分泌内科 大学院担当准教授 矢野 裕

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1529

骨格筋イオンチャネル病患者のQOLに関する調査研究

研究責任者：附属病院 神経内科 大学院担当講師 谷口 彰

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1537

終末期小児がん患児の療養場所に関する支援についての探索

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当講師 岩本 彰太郎

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1557

卒前教育におけるEOLシミュレーションシナリオの有効性の検討

研究責任者：医学系研究科 実践看護学領域 助教 犬丸 杏里

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1584

B1細胞の起源についての検討

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当准教授 榎屋 正浩

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1605

急性骨髄性白血病幹細胞におけるCD25発現の意義

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当准教授 榎屋 正浩

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1618

急性骨髄性白血病幹細胞におけるHLAクラスI/WT1分子由来ペプチド複合体の発現

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当准教授 榎屋 正浩

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1618

急性骨髄性白血病幹細胞におけるHLAクラスI/WT1分子由来ペプチド複合体の発現

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当准教授 榎屋 正浩

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1620

生体肝ドナーに関する調査(第2回)

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当准教授 水野修吾

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1625

頸動脈狭窄症治療における予後不良因子の検討

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当教授 鈴木 秀謙

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1634

小児血液疾患・悪性腫瘍疾患患者における予防接種後の抗体動態調査

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当教授 平山 雅浩

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1644

遺伝医学授業の教育的効果を向上させるための調査研究

研究責任者：附属病院 中央検査部 教授 中谷 中

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1660

脳腫瘍治療成績を規定する因子に関する検討

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当教授 鈴木 秀謙

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1670

腓体尾部切除後の術後合併症の頻度、危険因子に関する研究

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当教授 伊佐地 秀司

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1675

心内膜心筋生検組織を用い拡張型心筋症における炎症細胞浸潤の意義を検討する多施設レジストリ研究

研究責任者：附属病院 循環器内科 大学院担当講師 土肥 薫

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1681

当事者の病の語りから看護学生が見出した当事者と家族の強みの分析

研究責任者：医学系研究科 実践看護学領域 大学院担当准教授 坂口 美和

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1685

低圧低酸素暴露下での遺伝的多型が及ぼす生理反応との関連

研究責任者：地域イノベーション推進機構 助教 安河内 彦輝

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1695

バーチャルスライドの計算機病理診断支援ソフトウェアの開発

研究責任者：工学研究科情報工学専攻 准教授 鈴木 秀智

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1731

三重県における日本紅斑熱流行地域と非流行地域居住者間の牛肉特異IgE抗体保有率の比較検討

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当助教 近藤 誠

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1735

剖検心組織を用いた心筋梗塞後組織修復における間質の変化に関する検討

研究責任者：修復再生病理学 准教授 今中 恭子

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1753

潜水漁業者の聴力に影響を与える要因の調査

研究責任者：医学系研究科 地域医療学講座 大学院担当講師 若林 英樹

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1754

腓疾患における新規バイオマーカーの測定と新規治療薬の探索

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 特任教員(研究担当) 江口 暁子

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】1773

化学療法が奏効しなくなる時期に化学療法の継続を望む患者の看護
ーがん看護専門看護師による事例検討からー

研究責任者：医学系研究科 実践看護学領域 大学院担当准教授 坂口 美和
臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】2015

センチネルリンパ節生検の実施と赤外線観察カメラシステムを用いたリンパ節同定に関する臨床研究

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当助教 中井 康雄
臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】2056

発達障害者・健常者での近赤外線酸素モニター(NIRS)及び自律神経測定装置を用いた非侵襲的脳機能
評価法

研究責任者：医学系研究科 基礎医学系講座 大学院担当教授 成田 正明
臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】2155

高齢者の健康および疾病状態の把握のための新たなマーカー(遺伝子・蛋白等)の探索と分析に係る研
究

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当教授 富本 秀和
臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】2184

高磁場MRIを用いたパーキンソン病の診断技術の開発

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当講師 伊井 裕一郎
臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】2229

透析患者における心・弁膜病変の検討：多施設共同前向き研究(Mie Cardio-Renal and Vascular
Echocardiographic Investigation in Patients Receiving Hemodialysis Therapy:MIE CARE-HD)

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当教授 伊藤 正明
臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】2413

当院における心臓カテーテル検査データの蓄積と学術的研究への利用

研究責任者：附属病院 循環器内科 大学院担当講師 土肥 薫
臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】2432

人工股関節全置換術におけるAquala®ライナーの有効性と安全性を評価する多施設共同研究

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当准教授 長谷川 正裕
臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】 2469

流体解析に基づいた未破裂脳動脈瘤多施設共同前向き観察研究

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当教授 鈴木 秀謙

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】 2498

剖検脳におけるPET/高磁場MRI画像所見と病理像の関連性の検討

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当教授 富本秀和

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】 2513

検査部に提出された患者検体の残余検体を用いた骨髄・末梢血塗抹標本の形態学的検査の標準化および臨床的有用性の検討

研究責任者：附属病院 中央検査部 副臨床検査技師長 下仮屋 雄二

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】 2520

視覚・聴覚課題の認知症診断への活用

研究責任者：附属病院 認知症センター 大学院担当准教授 佐藤 正之

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】 2544

くも膜下出血後病態とマトリックス細胞タンパクに関する検討

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当教授 鈴木 秀謙

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】 2556

早期胃癌に対するセンチネルリンパ節を指標としたリンパ節転移診断と個別化手術の有用性に関する臨床試験

研究責任者：附属病院 消化管外科 大学院担当講師 大井 正貴

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】 2556

早期胃癌に対するセンチネルリンパ節を指標としたリンパ節転移診断と個別化手術の有用性に関する臨床試験

研究責任者：附属病院 消化管外科 大学院担当講師 大井 正貴

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】 2556

早期胃癌に対するセンチネルリンパ節を指標としたリンパ節転移診断と個別化手術の有用性に関する臨床試験

研究責任者：附属病院 消化管外科 大学院担当講師 大井 正貴

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】 2556

早期胃癌に対するセンチネルリンパ節を指標としたリンパ節転移診断と個別化手術の有用性に関する臨床試験

研究責任者：附属病院 消化管外科 大学院担当講師 大井 正貴
臨床研究実施の妥当性に関して報告された。
審議結果：承認

【 議 題 】 2556

早期胃癌に対するセンチネルリンパ節を指標としたリンパ節転移診断と個別化手術の有用性に関する臨床試験

研究責任者：附属病院 消化管外科 大学院担当講師 大井 正貴
臨床研究実施の妥当性に関して報告された。
審議結果：承認

【 議 題 】 2556

早期胃癌に対するセンチネルリンパ節を指標としたリンパ節転移診断と個別化手術の有用性に関する臨床試験

研究責任者：附属病院 消化管外科 大学院担当講師 大井 正貴
臨床研究実施の妥当性に関して報告された。
審議結果：承認

【 議 題 】 2556

早期胃癌に対するセンチネルリンパ節を指標としたリンパ節転移診断と個別化手術の有用性に関する臨床試験

研究責任者：附属病院 消化管外科 大学院担当講師 大井 正貴
臨床研究実施の妥当性に関して報告された。
審議結果：承認

【 議 題 】 2561

牟婁病（紀伊ALS/PDC）患者からのiPS細胞の樹立とそれを用いた疾患解析および創薬に関する研究

研究責任者：地域イノベーション学研究科 招へい教員 小久保 康昌
臨床研究実施の妥当性に関して報告された。
審議結果：承認

【 議 題 】 2592

紀伊半島の筋萎縮性側索硬化症/パーキンソン認知症複合（牟婁病）の臨床的調査研究

研究責任者：地域イノベーション学研究科 招へい教員 小久保 康昌
臨床研究実施の妥当性に関して報告された。
審議結果：承認

【 議 題 】 2621

分子標的治療薬が腫瘍マーカーに与える影響についての研究

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当教授 杉村 芳樹
臨床研究実施の妥当性に関して報告された。
審議結果：承認

【 議 題 】 2640

大脳白質病変の成因解明

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当教授 富本秀和
臨床研究実施の妥当性に関して報告された。
審議結果：承認

【 議 題 】 2706

脳梗塞再発高リスク患者を対象とした抗血小板薬併用療法の有効性及び安全性の検討 CSPTS.com
(Cilostazol Stroke Prevention Study .Combination)

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当教授 富本秀和

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】2709

パーキンソン症候群(PS)の生体試料収集とその収集・保存体制整備に関する研究

研究責任者：地域イノベーション学研究科 招へい教員 小久保康昌

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】2718

医療従事者向けチームコーチングプログラムの開発及びチームコーチ養成プログラムの開発

研究責任者：附属病院 総合診療科 大学院担当助教 田口 智博

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】2738

SGLT2阻害剤が心不全患者の尿電解質排泄に及ぼす影響の検討

研究責任者：附属病院 循環器内科 大学院担当講師 土肥 薫

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】2744

IntReALL SR 2010, International study for treatment of standard risk childhood relapsed ALL 2010, 第一再発小児急性リンパ性白血病標準リスク群に対する第Ⅲ相国際共同研究

研究責任者：附属病院 小児科 大学院担当講師 豊田 秀実

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】2762

検査部に提出された患者検体の残余検体を用いた新規導入機器および新規採用試薬の性能評価と妥当性確認

研究責任者：附属病院 中央検査部 副臨床検査技師長 下仮屋雄二

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】2833

血中および尿中miRNAを用いた消化器疾患の診断に関する研究

研究責任者：附属病院 臨床研修・キャリア支援センター 大学院担当講師 山本 憲彦

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】2839

健常人ボランティア検体を用いた血液学的検査の健常人測定値の評価および検体安定性の検討

研究責任者：附属病院 中央検査部 副臨床検査技師長 下仮屋 雄二

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】2846

気管支喘息におけるMMP2の役割の検討

研究責任者：附属病院 呼吸器内科 大学院担当准教授 小林 哲

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】2897

5-FUによる高アンモニア血症の発症機序についての検討

研究責任者：附属病院 外来化学療法部 大学院担当講師 水野 聡朗

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】2915

左室収縮機能の維持された心不全の治療薬探索に関する多施設共同登録・観察研究

研究責任者：附属病院 循環器内科 大学院担当講師 土肥 薫

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】2967

大型肝細胞癌に対する球状塞栓物質を用いた肝動脈塞栓術 多施設共同第Ⅱ相試験

研究責任者：附属病院 IVR科 大学院担当講師 中塚 豊真

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】3019

「小児固形腫瘍観察研究」における、中央診断、臨床的データ集積と検体保存

研究責任者：附属病院 小児科 助教 天野 敬史郎

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】3032

RAS遺伝子(KRAS/NRAS遺伝子)野生型で化学療法未治療の切除不能進行再発大腸癌患者に対するmFOLFOX6+ペバシズマブ併用療法とmFOLFOX6+パニツムマブ併用療法の有効性及び安全性を比較する第Ⅲ相無作為化比較試験における治療感受性、予後予測因子の探索的研究

研究責任者：附属病院 消化管外科 大学院担当講師 問山 裕二

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】3062

免疫チェックポイント阻害薬の薬理作用に関連する免疫学的因子の探索研究

研究責任者：附属病院 薬剤部 大学院担当准教授 岩本 卓也

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】3091

数値流体力学を用いたくも膜下出血後遅発性脳虚血の早期診断

研究責任者：附属病院 血管ハートセンター 大学院担当助教 芝 真人

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】3098

JCOG1411:未治療低腫瘍量進行期濾胞性リンパ腫に対するリツキシマブ療法早期介入に関するランダム化比較第Ⅲ相試験

研究責任者：附属病院 血液内科 大学院担当講師 山口素子

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】3113

NICU明暗環境の時間生物学的評価ツールと子どもに優しい成育環境基準の検討

研究責任者：医学系研究科 実践看護学領域 大学院担当教授 新小田 春美

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】3114

深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症の治療及び再発抑制に対するリバーロキサバンの有効性及び安全性に関する登録観察研究

研究責任者：附属病院 循環器内科 大学院担当助教 荻原 義人

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】3118

妊娠糖尿病・糖尿病合併妊娠の妊娠転帰および母児の長期予後に関する登録データベース構築による多施設前向き研究 (Diabetes and Pregnancy Outcome for Mother and Baby Study)-妊娠糖尿病・妊娠転帰 (DREAMBee study[GDM-PO])

研究責任者：附属病院 周産母子センター 大学院担当講師 神元 有紀

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】3124

子宮癌肉腫に対する dose-dense TC療法とtriweekly TC療法による術後補助化学療法、再発後化学療法を比較するランダム化第Ⅱ／Ⅲ相比較試験

研究責任者：附属病院 産科婦人科 大学院担当講師 近藤 英司

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】3134

トロンボモジュリン- α の抗炎症作用とその個体差要因の解明

研究責任者：附属病院 薬剤部 大学院担当教授 奥田 真弘

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】3144

疲労感を持つ成人男女におけるサプリメント摂取二群並行試験

研究責任者：附属病院 臨床研究開発センター 大学院担当教授 西川 政勝

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】3145

貧血・貧血傾向の女性におけるドリンク摂取試験

研究責任者：附属病院 臨床研究開発センター 大学院担当教授 西川 政勝

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認

【 議 題 】3163

大腿骨寛骨臼インピンジメントを含む股関節疾患の多施設疫学調査

研究責任者：医学系研究科 臨床医学系講座 大学院担当教授 須藤啓広

臨床研究実施の妥当性に関して報告された。

審議結果：承認